## 2023.3.22 - 3.25

## 日本化学会第 103 春季年会(東京理科大学野田キャンパス 千葉)において以下の発表を行います。

- Polymers containing ester and ketone groups in chains: synthesis and their biodegradability
   <u>Haobo Yuan1</u>, Kohei Takahashi1, Shinya Hayashi1, Chifeng Li1, Kazuya Yamaguchi1, Miwa Suzuki2, Kenichi Kasuya2, Kyoko Nozaki1(1. The University of Tokyo, 2.Gunma University), K301-3pm-03 (oral)
- 2. Pt 担持  $WO_3-ZrO_2$  触媒を用いたエステルからアルカンへの高効率な加水素分解反応 山崎 友香理・Kang Yuan・金 雄傑・野崎 京子(東京大学),K305-4am-03 (口頭)
- 3. イリジウム触媒を用いたジホルムアミドとジアミンへの選択的水素化分解によるポリウレア樹脂のケミカルリサイクル 柘植 一輝・内藤 直樹・岩崎 孝紀・野崎 京子(東京大学), K404-4am-04(口頭)
- 4. イリジウム触媒によるウレア類のホルムアミドとアミンへの水素化分解における配位子の効果の解明 内藤 直樹・柘植 一輝・岩﨑 孝紀・野崎 京子(東京大学), K502-2vn-14(口頭)
- 5. PN 配位子を有するマンガン錯体の合成とカルボニル化合物の水素化反応への応用 齋藤 仁奈・岩﨑 孝紀・野崎 京子 (東京大学), K504-2vn-06 (口頭)
- 6. ユウロピウム錯体が媒介するアセトフェノンの加アルコール分解における炭素-炭素結合の切断 宝居 治希・小原 壮一朗・楠本 周平・野崎 京子 (東京大学), K705-3am-05 (口頭)
- 7. 水熱条件下でのアミンを用いたポリ塩化ビニルの脱クロロ化反応細川 さとみ・Douglas Hungwe・杉山 賢次・山崎 友紀(法政大学), P3-2pm-16(ポスター)
- 8. Effect of stainless-steel corrosion products during hydrothermal dechlorination of polyvinyl chloride Douglas Hungwe, Satomi Hosokawa, Yuki Yamasaki (Hosei University) [P1-2 pm-31] (Poster)